

第2回日野市・日野市教育委員会指定管理者候補者選定委員会議事要点録	
日 時	平成 25 年 8 月 2 日（金）午後 1 時 30 分～午後 3 時 15 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	彦谷委員長、斎藤委員、高橋委員、吉澤委員、 渡邊企画部長（副委員長）、榎本総務部長、田倉教育部長、増子生涯学習担当参事
議 題	1 本日の流れと審査手順説明 2 八ヶ岳高原大成荘応募事業者審査 ・応募事業者によるプレゼンテーション 15 分 ・質疑 10 分 ・採点 10 分 3 意見交換 4 今後の予定について
議題 1	●本日の流れと審査手順説明 事務局より説明
議題 2	●八ヶ岳高原大成荘応募事業者審査 応募事業者（A 社）によるプレゼンテーション ＝主な質疑（応募事業者へ）＝ （質問） 提案の予約システムはすでにあるのか。またそれにかかる費用は。 （回答） 指定管理料のなかで作成する。リースで年間 20～30 万円程度と見込んでいる。 （質問） 想定利用者数から朝夕の食事料収入がある程度算出できるが、それにしては高く見込んでいるようだが、内訳はどうか。 （回答） 利用者のうち、食事をするのは 85%と想定。飲み物や一品料理の分も含めている。食事料のうち 90%が食材費、残りは消耗品費に充てている。飲み放題等、ドリンク類で 300 万円前後を見込んでいる。 （質問） 雑収入について、現状よりもずいぶん高く見込んでいるが、内訳は。 （回答） 主に売店と自販機収入。あとは公衆電話や物品貸出料。

(質問)

集客の工夫について。利用者数の目標が、現状よりそれほど増えてないが、見込はこの人数か。他施設と比べてどうか。

(回答)

もう少し上げていきたいが、他施設では年ごとに減少している現状があり、まずはできることを積み重ねていく。

(質問)

子どもたちが利用する施設であり、アレルギー対応が重要だが、具体的にどう考えているか。

(回答)

鍋を分けるなどして、除去食をつくる。移動教室時は栄養士を配置するので、実地踏査の際に打ち合わせるなどして対応する。

(質問)

自主事業は他施設の実績があるが、効果はどうだったか。また大成荘では具体的に何を計画しているか。

(回答)

工作が好評を得ているのでこれを主として、対象者や好みが分かれるものは様子を見ながら行っていく。大成荘では、地元食材を活かした食べ物作りも考えていく。

応募事業者（株式会社日野市企業公社）によるプレゼンテーション

＝主な質疑（応募事業者へ）＝

(質問)

移動教室で子どもたちの利用があり、アレルギー食対応が重要になってくるが、勉強会等はどう取り組んでいくか。市の施設であるので、研修は厳重に取り組んでもらいたい。

(回答)

勉強会というよりは、アレルギーの対象となる食物や程度が一人一人異なるため、事前に記入シートを用意し情報提供していただいている。主催者と打合せ等確認を行った上、厳重に対応している。

(質問)

収支のうち、委託料の内訳はどうか。人員や設備等も含めた金額か。

(回答)

人員については、一社に委託の予定。見積り合せの上、複数年契約することで、金額を抑えられている。

(質問)

予約サイト登録について、費用対効果は見込めるか。実現の可能性はどうか。

(回答)

8%をマージンとして支払うが、初期費用は不要。細かい設定もできるので、効果も見込めるし実施可能性も高い。全国規模のサイトなので、日野市民の料金的な優遇が適用できるかが課題。そのため検討中としている。今までの実績を集約して、できるだけ利用者を増やし、課題を解決して積極的にやっていく。ぜひこの業務をやらせていただきたい。

(質問)

タクシーではなく小型マイクロバスなどによる送迎の考えはないのか。

(回答)

現在、運転手含め10人乗りの車両で送迎しているが、利用者数に比べて維持費がかさんでいる。このため、送迎を廃止して、タクシー料金のキャッシュバックを計画している。ルートが選べるし、事前予約を必要としないので、利用者にもメリットは高いと考える。

(質問)

稼働率は少ないが、団体利用への対応からも、送迎はあった方がよいと考えるが。

(回答)

サービス向上の前提で取り組みを検討していく。

(質問)

利用者11,400人と想定しているが、達成度合はどうか。

(回答)

昨年度、利用者数が若干増えたが、社会経済上、依然厳しい状況。継続して長期的に増加させていくことは難しいが、収支を作成するにあたって10%の増を目標とし、きちんと実行することによって達成していく。

### 議題3

#### ●意見交換

=主な意見=

(委員)

運営上の意見だが、時間が足りない。事前に資料を読み込んでいるのでプレゼンはポイントを絞って説明してもらえればよいが、質疑時間はもっと欲しい。

(委員)

応募事業者2社は、質の異なる会社。一般的には専門的な会社の方が効率的ではないかと思うが、採点表ではそこが出せない。

(委員)

全体が見えない中では、自分の主観で評価するしかないと考えるが、今後も選定委員会があるので、経営方針の開きとか、説明の仕方にも組み入れていただきたい。

(委員)

北杜市にはもっと色々な楽しみがある。提案ではそれを活かしてきれていないと感じる。

(委員)

多くの実績やノウハウを持つ専門の会社と、市民に密接に関わる会社とでは、比較して点数をつけるのは難しい。

(委員)

市の施設として、市民優先が一番問われる。市民あつての施設であり、安く手軽に利用できる環境づくりが大切。公共施設として市民が安心して利用できるか、表面上評価されても、この短時間でどこまで理解できるか。

(委員)

安ければいいのか、市民にとってどちらがよいのか、市民委員は市民目線、行政職員の委員は行政目線で考えて、各々評価が異なってもよいのでは。各委員自身の経験で評価していただけたらよいと考える。

#### 議題 4

##### ●今後の予定について

事務局より説明

- ・次回選定委員会について

日時 平成25年8月9日(金) 13:30から

場所 市役所4階 庁議室

次回に向けたお願い

- ・今回採点結果については、事務局で集計し、次回の選定委員会にて報告予定。

～第2回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～